

令和7年度

事業概要

文化スポーツ局

目 次

I	文化スポーツ局の概要	1
II	組織と事務分掌	2
III	令和7年度 主要事業	3

I 文化スポーツ局の概要

1. 局長 三重野 雅文
2. 局の職員数 200人（令和7年4月18日現在）
3. 令和7年度予算の概要

（単位：千円）

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
17 使用料及手数料	531,497	3 市民費	19,883,286
18 国庫支出金	649,350		
19 県支出金	6,310		
20 財産収入	195,032		
21 寄附金	898,850		
22 繰入金	1,472,047		
24 諸収入	834,571		
25 市債	7,161,000		
歳入合計	11,748,657	歳出合計	19,883,286

Ⅱ 組織と事務分掌

<p>スポーツ企画課</p> <p>(1)局所管事務の運営管理に係る総括調整に関すること。 (2)スポーツ及びレクリエーションの振興に関する諸施策の企画、調査研究及び連絡調整に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (3)スポーツ施設等に関すること（他の所管に属するものを除く。）。</p> <p><公民館>（第3類事業所） 住之江・葺合・清風・長田・南須磨・東垂水・玉津南 (1)公民館の管理及び運営に関すること。 (2)教室、講座、講演会、展示会その他事業に関すること。</p>	<p>(1)東灘図書館、灘図書館、三宮図書館、兵庫図書館、北図書館、北神図書館、新長田図書館、須磨図書館、名谷図書館、垂水図書館及び西図書館に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (2)図書館に係る施策の企画立案及び調整に関すること。 (3)図書館情報ネットワークシステムの運用に関すること。 (4)地域連携の推進に関すること。</p>
<p>スポーツ交流課</p> <p>(1)スポーツ及びレクリエーションの振興に関する諸施策の企画、調査研究及び連絡調整に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (2)国際的なスポーツイベントに関すること。</p>	<p>利用サービス課</p> <p>(1)図書館資料（電子図書等を含む）の収集、提供、管理及び利用促進に関すること。 (2)自動車図書館に関すること。 (3)書誌の編集及び管理に関すること。 (4)郷土及び行政資料等に関すること。 (5)子どもの読書活動推進に関すること。 (6)調査相談事務に関すること。</p>
<p>文化交流課</p> <p>(1)文化事業の企画、振興及び連絡調整に関すること。 (2)文化施設に関すること（他の所管に属するものを除く。）。</p>	
<p>文化財課</p> <p>(1)文化財保護に関する諸施策の企画、調査、研究、連絡及び調整に関すること。 (2)文化財関連施設に関すること。</p>	
<p>博物館（第1類事業所）</p>	
<p>事業課</p> <p>(1)博物館の管理及び運営に関すること。 (2)博物館の広報活動及び地域連携事業に関すること。</p>	
<p>学芸課</p> <p>(1)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること。 (2)神戸市立博物館資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること。</p>	
<p>小磯記念美術館（第2類事業所）</p> <p>(1)博物館小磯記念美術館（以下「小磯記念美術館」という。）及び博物館小磯記念美術館神戸ゆかりの美術館（以下「神戸ゆかりの美術館」という。）の管理及び運営に関すること（神戸ゆかりの美術館の所管に属するものを除く。）。 (2)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること（神戸ゆかりの美術館の所管に属するものを除く。）。 (3)神戸市立小磯記念美術館及び神戸ゆかりの美術館の資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること（神戸ゆかりの美術館の所管に属するものを除く。）。</p> <p><神戸ゆかりの美術館>（第3類事業所） (1)神戸ゆかりの美術館の管理及び運営に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (2)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (3)神戸ゆかりの美術館資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること（他の所管に属するものを除く。）。</p>	
<p>中央図書館（第1類事業所）</p>	
<p>総務課</p>	

Ⅲ 令和7年度 主要事業

1 スポーツの振興

(スポーツ企画課・スポーツ交流課)

(1) 神戸マラソン 2025 の開催

「感謝と友情」をテーマに神戸マラソン 2025 を震災 30 年関連事業として開催する。今大会からは、折り返し地点を明石市域(明石市大蔵海岸通)へ延伸し、フィニッシュ場所を神戸ハーバーランド(神戸ガス燈通り)へ変更することにより終盤の高低差を解消し競技性を向上させるとともに、明石海峡大橋等の眺望を活かしたより魅力的なコースとする。なお、今大会より、日本陸上競技連盟が主催する MGC シリーズ 2025-2026 として実施する。

- ・開催時期：令和7年11月16日(日)
- ・定員：フルマラソン 20,000人(新規：U30 初出場枠、沿道市民枠含む)
リレーラン 150組300人



新コース

(2) 王子公園の再整備

本格的な競技から体力づくりまで幅広い運動ニーズに対応できる施設づくりをめざし、王子公園再整備基本計画に基づき令和12年度概成に向け施設の設計・整備等を行う。

- ・弓道場の整備(令和8年度供用開始予定)
- ・ポートアイランドにおけるテニスコートの整備(令和8年度供用開始予定)
- ・スタジアムの休止(令和7年8月末)



弓道場整備イメージ

(3) スポーツ施設再整備に向けた調査検討

①ポートアイランドスポーツセンター

令和6年度に行った調査検討を踏まえ、整備内容及び整備手法、スケジュールについて、改めて有識者や市民の意見を伺いながら精査し、令和7年度中にポートアイランドスポーツセンター再整備基本計画の一部改定を行う。

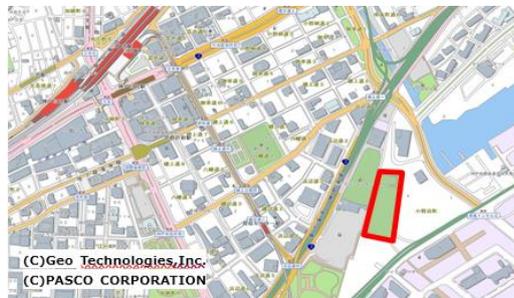
②東灘体育館

築50年が経過した東灘体育館の再整備に向けた調査検討を行い、令和8年度中に再整備の基本計画策定に向けた準備を行う。

(4) スポーツ施設再整備

①小野浜公園球技場

更なるスポーツ普及及び振興を図ることを目的に、小野浜公園球技場に人工芝及び夜間照明を新設し、異常高温や近隣の屋外球技場（神戸市立港島南球技場）の利用率高騰に対応するため整備を行う。（令和7年9月供用開始予定）



整備場所

②王子南公園テニスコートクラブハウス

耐震診断により建替えが必要となった王子南公園テニスコートのクラブハウスについて、令和8年度の供用開始に向けて整備を行う。

(5) ヴィッセル神戸 30 周年記念事業

阪神・淡路大震災の年に始動したヴィッセル神戸が、クラブ創設から30周年の節目で実施するチャリティマッチに対して、企業版ふるさと納税の活用により支援を行う。

- ・開催時期：①令和7年7月27日(日)、②8月2日(土)
- ・開催場所：ノエビアスタジアム神戸
- ・対戦カード：①ヴィッセル神戸 vs FCバルセロナ
②KOBE DREAMS vs WORLD DREAMS (レジェンドマッチ)

(6) コベカツへの対応

中学校部活動の地域移行に向け、教育委員会と連携し、指導者・運営者の育成等に取り組む団体に対する支援や文化施設的环境整備、新たな大会運営組織の構築に向けた調査・検討などを行う。

(7) 市民スポーツの振興

スポーツ施設の管理運営やスポーツイベント・教室の実施、また、令和7年6月にHAT神戸において民設民営で開設される通年型アイススケートリンク（Sysmex Kobe Ice Campus）の活用などを通じて、市民が日常的にスポーツに親しむ機会を提供する。

また、各種大会の開催や、本市を拠点とするトップスポーツチームと連携したまちなか等での交流事業を行う。



通年型アイススケートリンク（Sysmex Kobe Ice Campus）
完成予想図



神戸ストークスと子ども達との交流事業

(8) ワールドマスターズゲームズ 2027 関西の開催準備

生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」の開催に向け、神戸市内で開催される競技の準備を行う。

- ・開催期間：令和9年5月14日（金）～5月30日（日）
- ・競技数：35競技59種目

（うち、神戸市では陸上競技（競歩）、野球（硬式野球）、バスケットボール、オリエンテーリング（スプリント）、卓球の5競技5種目を実施）

2 文化芸術の振興

（文化交流課）

(1) KOBE 国際音楽祭 2025 の開催

世界3大フルートコンクールの一つである「神戸国際フルートコンクール」の第11回大会を核に、多くの市民に還元できる音楽祭となるよう震災30年関連事業として「KOBE 国際音楽祭 2025」を開催する。

エマニュエル・パユ（「神戸国際フルートコンクール」第2回優勝者／ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者）を迎えたオープニング企画、500人規模のフルートアンサンブル、市内中高生によるホールやまちなかでのコンサートなど、市内50か所以上で100以上の企画を実施する。

また、「KOBE 国際音楽祭 2025」のPR・誘客を目的に、神戸と大邱の代表的なフルート奏者による記念演奏会を神戸と大邱の双方で開催する。

- ・開催期間：令和7年7月12日（土）～9月14日（日）



神戸国際フルートコンクール
(R7. 8. 29~9. 7)



大人数フルートアンサンブル
(R7. 8. 31)

(2) 「KOBE まちなかパフォーマンス」の推進

審査に合格したアーティストが、三宮プラッツ等の公認会場を中心に質の高いパフォーマンスを行うことで、市民が文化芸術やエンターテインメントに気軽に触れられる機会を創出し、まちの魅力向上を図る。

・登録アーティスト：73組 公認会場：13会場（令和7年5月時点）

(3) 地下鉄海岸線の駅における若手アーティストの作品展示

地下鉄海岸線の複数の駅において壁面等を活用し、若手アーティストの作品を展示することで、地下鉄海岸線全体をひとつのミュージアムとして周遊してもらえよう取り組む。また、市内ギャラリー等とも連携し、出展アーティストの作品を購入できる仕組みにつなげる。



作品掲示イメージ



作品掲示イメージ

(4) 第52回神戸まっりの開催

震災30年関連事業として、復興支援に対する感謝の気持ちと、減災・防災の取り組みを発信するため、チャリティ音楽イベント「COMING KOBE」と連携した企画を実施するとともに、能登半島ほか被災地の物産ブースなどを展開する。

開催時期：令和7年5月18日（日）

開催場所：三宮フラワーロード周辺など



神戸まつりパレード

(5) 「神戸六甲ミーツ・アート 2025 beyond」への支援

16回目を迎える現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート」への支援を通じて、アートによる六甲山のブランド価値向上と現代アートの振興を図る。

・開催期間：令和7年8月23日（土）～11月30日（日）

(6) 新・神戸文化ホール整備

新・神戸文化ホール整備基本計画に基づき、令和9年12月の工事完了に向けて、大ホール（約1,800席）や小ホール（約270席）の整備を進める。

また、開館に向け、管理運営計画を策定するとともに、機運醸成や、演目に関する市民ニーズ調査を実施する。



大ホール整備イメージ



新・神戸文化ホール階層図

(7) 新北区文化センターの整備

新北区文化センターや新北図書館の令和9年秋頃の供用開始に向けて、建設工事を引き続き進める。



新北区文化センター完成イメージ



エントランス整備イメージ



体育館整備イメージ

(8) 青少年科学館のリニューアル

令和5年度より順次実施している大規模リニューアルの2期目として、令和8年3月供用開始に向けて、第4・5展示室等の改修を実施するとともに、令和8年度以降に予定している第3期リニューアルに向けた調査・検討を行う。

3 文化財の保存・活用

(文化財課)

(1) 歴史的建造物等の活用によるまちの活性化

市所有の旧山口邸、旧ハンター住宅の今後の利活用に向けた調査・設計・整備を行う。また、夜のまちの魅力向上に向け、市内文化財（建造物、史跡等）のライトアップの調査・検討・設計を行う。

(2) 五色塚古墳の整備

史跡五色塚古墳整備基本計画に基づき、令和7年度の完成に向けてガイダンス施設の整備を行う。



ガイダンス施設イメージ

(3) 神戸歴史遺産

地域の歴史的資源の保存・活用に向けて、国県市指定等文化財に加え、一定の要件を満たす未指定文化財を「神戸歴史遺産」に認定するとともに、ガバメントクラウドファンディング等を活用し、保存や活用のための助成を行う。

・未指定文化財の神戸歴史遺産認定件数：18件（令和7年4月現在の累計）

(4) 文化財保護・文化財調査、埋蔵文化財センター運営等

市指定等文化財の保護のため、修理等の助成を行う。また、市内に残る古文書をはじめとする文化財の現状調査や、記録保存のための埋蔵文化財発掘調査を行う。

埋蔵文化財センターでは、出土遺物の復元・修復作業や調査等を行うとともに、企画展や講演会・公開講座等の開催及び市内小中学校への出張考古学講座等を実施する。

<令和7年度企画展>

「こべっこ考古学Q&A」【令和7年4月19日～6月22日】

「神戸の山城を描く」【令和7年7月19日～8月31日】

「技術をコメた米づくり」【令和7年9月20日～11月24日】

「神戸・うつりかわる町とくらし ～昭和ノスタルジー ファイナル～」

【令和8年1月17日～3月8日】

4 博物館・美術館の魅力向上

(博物館)

(1) 博物館 特別展の開催等

博物館が所蔵するコレクションを広く公開するとともに、地域の歴史・文化を広く発信する展覧会や、震災30年 大ゴッホ展 夜のカフェテラスなど、多様な特別展を開催する。また、令和8年度以降の展覧会の準備を進める。夜間開館時間の延長を引き続き実施するとともに地域連携を深める。

<令和7年度特別展>

「蒐集家・池長孟の南蛮美術

—言葉から紡ぐ創作 (コレクション)」

【令和7年4月26日～6月15日】

「銅鐸とムラ—国宝桜ヶ丘銅鐸をめぐる弥生の営み」

「古地図で巡る三都 (エド・キョウ・オオサカ)」

【令和7年7月5日～8月31日】

「阪神・淡路大震災30年 大ゴッホ展 夜のカフェテラス」

【令和7年9月20日～令和8年2月1日】

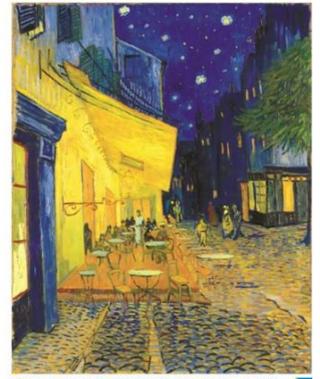
「和ガラスを中心とした玻璃文庫受贈記念展・新収蔵品展 (仮称)」

【令和8年2月28日～4月5日】

<令和8年度特別展>

「大ゴッホ展 アルルの跳ね橋 (仮称)」

【令和9年2月～5月】 他



大ゴッホ展「夜のカフェテラス」

(2) 小磯記念美術館 特別展の開催

小磯良平氏の作品や同氏にゆかりのある作品を中心に市民に親しまれる特徴ある展示を行う。また、令和8年度以降の展覧会の準備を進める。

<令和7年度特別展>

「戦後神戸の女性画家二人展 松本奉山・中島節子

—日本画・洋画 抽象の試み—」

【令和7年4月11日～6月22日】

「藤田嗣治 7つの情熱」

【令和7年6月29日～9月15日】

「時をかける版画小磯良平の版画と藝大版画研究室の人々」

【令和7年10月4日～12月14日】

「小磯良平展——幻の名作《日本髪の娘》(仮称)」

【令和8年1月10日～3月22日】

<令和8年度特別展>

「絵本作家 葉祥明展 (仮称)」

【令和8年5月～8月】



小磯良平展—幻の名作《日本髪の娘》

(3) 神戸ゆかりの美術館 特別展の開催

神戸にゆかりのある芸術文化に加えて、多様な現代日本を代表する文化も取り上げ、幅広い世代を対象にした展覧会を行う。また、令和8年度以降の展覧会の準備を進める。

<令和7年度特別展>

「サンリオ展～ニッポンのカワイイ文化60年史」

【令和7年4月19日～6月29日】

「阪神・淡路大震災30年特別展 西田真人 日本画展
—再生の祈りをこめて—」

【令和7年7月19日～9月15日】

「newborn 荒井良二展」

【令和7年10月11日～12月21日】

「たくましい生命 没後10年・中西勝を中心に
—美術家たちの表現スタイル—」

【令和8年1月17日～3月8日】

<令和8年度特別展>

「井茂圭洞展（仮称）」

【令和8年4月～6月】



西田真人日本画展<黒いアーケード>

5 図書館サービスの充実

(中央図書館)

(1) 新垂水図書館の整備

垂水駅周辺の活性化プランの一環として整備する新垂水図書館の建設工事を行うとともに令和7年9月の開館に向けた準備を進める。

- ・蔵書数：約12万冊
- ・面積：約2,200㎡



新垂水図書館完成イメージ

(2) 新北図書館の整備

新北文化センターや新北図書館の令和9年秋頃供用開始に向けて、建設工事を引き続き進める。

- ・蔵書数：約12万冊
- ・面積：約1,500㎡



新北図書館完成イメージ

(3) 新三宮図書館の整備

雲井通5丁目地区のバスターミナルビル(I期)工事の進捗にあわせ、令和9年12月の工事完了に向け、内装工事設計等の整備を進める。

- ・蔵書数：約11万冊
- ・面積：約2,000㎡



新三宮図書館整備イメージ

(4) 神戸「本」の文化振興プロジェクトの推進

出版社・書店と行政との連携を強化するため、外部アドバイザーを登用し、読書推進イベントやSNSによる発信などにより「本」と人の出会いの場をすることで、「本」を読む人、「本」を買う人を増やし、神戸の「本」文化を振興していく。



神戸「本」の文化振興ロゴマーク



KOBE BOOK FAIR & MARKET

6 自然の家・公民館等の管理運営

(スポーツ企画課)

令和6年4月にリニューアルオープンした自然の家等において、市民の野外体験活動の機会の充実を図る。また、洞川教育キャンプ場について、自然の家との役割分担を踏まえ、運営方法の見直しや施設のあり方の検討を行う。

公民館やコミスタこうべにおいて、講座事業や貸館事業など多様な事業を実施することで、市民の学習活動の推進を図る。